



# 部活動の 地域展開

全国的な、生徒数の減少や教員の負担増加により、従来の学校だけで部活動を続けていくことが難しくなってきました。こうした課題を受け、子どもたちが将来にわたってスポーツや文化活動に親しめる環境を守るため、令和7年度から10年度までを計画期間とし、国の推進期間と調整しながら、地域と連携して部活動を支える

**「日南町部活動地域展開推進計画」**を策定しました。



計画の全文はQRコードからご覧いただけます↑



## 部活動地域移行の「日南スタイル」

- ▼地域のスポーツ・文化団体等と連携し、部活動の機能を地域の団体が担う体制をつくる。
- ▼生徒が複数の活動を選べるようにし、多様な活動の機会と選択肢を拡大する。
- ▼将来的には、すべての町民が地域全体で活発な体育・文化活動ができる環境をめざす。



## 体制整備と役割分担

部活動の地域展開は、役割分担して進めます。

計画全体の確認や課題整理は推進協議会が行い、活動の運営や指導は地域団体や指導者が担います。総合型地域スポーツクラブは活動の中心となり、学校は情報提供や施設の利用などで地域活動を支えます。教員が地域クラブの指導に関わることもできる仕組みを整えます。

- ▼推進協議会を設置し、計画の評価や課題検討を行う。
- ▼地域団体・指導者が主体となり、専門性ある指導を担う。
- ▼総合型地域スポーツクラブ（にちなんスポーツクラブ）が運営主体となり、活動の受け皿を整える。
- ▼学校・教職員は地域活動との連携を支援し、必要に応じて情報提供や施設開放を行う。
- ▼教員自身が地域クラブの指導員として活動することも可能な仕組みを整備する。

